

自分と向き合う、他者と向き合う、新しい対話のカタチ

松井周の標本室×三重県文化会館

なりかわり

標本会議

企画書

サンプル・松井周さんの妄想?!から
前代未聞の新しい“つながり”の演劇が誕生!

だれかに**なりかわる**ことで、

新時代を生きるヒントが見えてくる。

三重発、壮大なコミュニケーション実験がスタート!!

主催/松井周の標本室、三重県文化会館 [指定管理者: 公益財団法人三重県文化振興事業団]
助成/一般財団法人地域創造、文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

即興でもない、ディベートでもない。

だれかになりかわって、生の対話をしているうちに自然と演技ができちゃう？！

演劇なんて恥ずかしい、自分にはできないと思っている人もいつの間にか巻き込まれてしまう、そんなコミュニケーションツールが**なりかわり**標本会議です。

このゲームを広めてくれるメンバーと一緒に、県内各地でワークショップを開催。

更には**なりかわり**標本会議を公演形式で上演する新企画がスタートします。

【だれでも俳優になれるカードゲームで、演劇をもっと身近に】

2020年に松井周さんと知的好奇心でつながったコミュニティ「松井周の標本室」から生まれたカードゲーム「なりかわり標本会議」（元題：標本会議）。このカードゲームを企業や学校など様々な場所で実施することで、子どもたちや社会人に「あれ？普段の自分も、もしかして演技してる？」「演劇って日常の中で普通に起きてるのかも」「他者と対話（合意形成）するって楽しい」といった感覚を体験してもらいます。

【地元の演劇人を巻き込んで、社会と演劇の出会いの場をプレゼント】

ファシリテーターとして「なりかわり標本会議」を県内各地で実施、広めてくれるメンバーを育成。地域の演劇人を公募することで、今後も継続的にワークショップを行い、地域社会と演劇人が出会う場を作ります。

【新しい演劇スタイル「なりかわり標本会議」を舞台化する】

古今東西「会議」をテーマにした演劇作品は数多くあります。それだけ価値観の異なる他者同士が対話を行う場にはドラマが生まれやすいということでしょう。では、この「会議」そのものを筋書きのない状態でリアルに舞台上に立ち上げたら…？三重県文化会館では、なりかわり人による「なりかわり標本会議」を上演し、観客も会議を傍聴しているかのような新しい演劇スタイルに挑戦します。

なりかわり標本会議とは

誰でも俳優になれる！未来を生きる！

カードに書かれた役割になって会議をすることで誰でも演劇ができるカードゲーム



なりかわり標本*会議では、ちょっと先の未来を想定した様々なテーマに対して、カードに書かれた役割になって会議をします。「他者の気持ちになって考えてみる」。学校や社会でよく耳にする言葉ですが、実際は他者のすべてを理解することはできません。どれだけ他者に“なりかわろう”としても、自分の気持ちや考えが漏れてしまう…そんな感覚をカードゲームを通して体験することで、自分の無意識の偏見や固定観念に気づき、現実の生きづらさを解消するヒントになるはず。演劇というフィクションだからこそ、肩の力を抜いて楽しみながら、他人と自分、世界と自分を考えるきっかけをつくります。

【ゲームの設定】*標本=全国から無作為に抽出されたサンプル（標本）として会議に参加していただくという設定です。

20XX年。助けて下さい！この国は未来への舵取りができなくなっています！そんな中、急遽「*標本員制度」が施行されました。様々な職業や立場によって無作為に選ばれた国民は、提出された問題について、二回の会議への参加を求められます。あなたの意見でこの国の未来が変わります。ざっくばらんに意見を交換するところから始めましょう！

【テーマ例】

- ・肉を食べるのをやめませんか？ ・夫婦別姓、どう思いますか？
- ・安楽死、どうしますか？ ・徴兵制ってありますか？なしですか？

【ゲームの流れ】



体験者の感想（標本空間 vol.2 遊び場的ワークショップ集より）

実際に自分が参加する事のある会議よりも、内容の濃い会議が繰り広げられたように思いました。カードを引くことで偶然与えられた立場になる事で、瞬発力を持って交わされているように見える会話にも「他者を演じている意識」というフィルターのようなものがあるのかもしれないし、それが終始楽しい会議になった理由のように思います。(40代)



演技の経験者ではなく、若干緊張もしながらの参加でしたが楽しい時間を過ごすことができました。本来の自分ではない役割を纏って語る、という行為に静かな高揚がありましたが、振り返ると、私たちは日々仕事の場や他者との関わりなど日常的なかでもなにか役割を演じているのではないかと感じました。演劇には現実の模倣としての側面があるのかなと思いますが、ひょっとしたら日常の方こそが演劇の模倣なのかもしれない、といささか混乱しながら考えています。よい混乱です。(30代)

ファシリテータープロフィール



©平岩享

【松井 周 (まつい しゅう)】

劇作家・演出家・俳優・劇団サンプル主宰

2007年劇団「サンプル」を旗揚げ、2011年『自慢の息子』で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。近作に北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」(2023年脚本・演出)など。「サンプル・クラブ」を前身として2020年から「松井周の標本室」を企画・総合監修している。



【綿貫 美紀 (わたぬき みき)】

東京都出身。早稲田大学卒業後、コンサルティング企業やAIスタートアップ勤務を経て、現在。様々な企業の事業開発プロジェクト等を支援する傍ら、2019年より「松井周の標本室」のコミュニティマネージャーを立ち上げから務める。「なりかわり標本会議」では、非パフォーマーの目線から、メンバーと一緒に誰でも参加できる場作りについて考えている。

【松井周の標本室】

2020年から活動している、松井周さんと知的好奇心でつながった10代~70代のメンバーによるコミュニティ。カードゲーム「なりかわり標本会議」(原題:標本会議)も同コミュニティから生まれた。

事業スケジュール

2023年度

◇なりかわり標本会議メンバー募集

希望者を公募し、「なりかわり標本会議」ワークショップを実施できる人材を育成。
松井さん、綿貫さんによる養成講座やワークショップへの同行を通して、手法を学ぶ。

◇松井周さんによる「なりかわり標本会議」ワークショップ実施

県内の企業や学校、マイノリティコミュニティに対して3か所程度実施。

◇「なりかわり標本会議 舞台版」試演会

演出:松井周、出演:メンバーにて、三重県文化会館で「なりかわり標本会議」を舞台化。
1年目は試演会として、新しい演劇スタイルの可能性を模索し、観客とのフィードバックの時間も設ける。

2024年度

◇メンバーによる「なりかわり標本会議」ワークショップ実施

メンバーとワークショップ実施先をマッチングし、ファシリテーターデビュー。

◇「なりかわり標本会議 舞台版」本公演

1年目の試演会とフィードバック、2年目のワークショップ現場経験を経て、本公演を実施。
今後他地域にも応用できるような演劇スタイルを確立する。

2023年度活動スケジュール

◇体験ワークショップ

5月6日(土) 13:00~15:00/16:00~18:00

5月7日(日) 10:00~12:00/13:00~15:00

◇レクチャー&稽古 「なりかわり標本会議」の手法を学び、舞台版の創作を行う。

①6月10日(土) 13:00 ~ 17:00 レクチャー・ワークショップ

②7月26日(水) 19:00 ~ 22:00 レクチャー・ワークショップ ★オンライン

③8月29日(火) 19:00 ~ 22:00 レクチャー・ワークショップ ★オンライン

④9月16日(土) 13:00 ~ 17:00 レクチャー・ワークショップ

⑤11月9日(木) 19:00 ~ 22:00 レクチャー・ワークショップ ★オンライン

⑥12月9日(土) 13:00 ~ 17:00 レクチャー・ワークショップ

⑦2024年1月27日(土) 13:00 ~ 19:00 稽古

⑧2024年1月28日(日) 13:00 ~ 19:00 稽古

⑨2024年2月3日(土) 13:00 ~ 19:00 稽古

⑩2024年2月4日(日) 13:00 ~ 19:00 稽古

会場：三重県総合文化センター内

◇アウトリーチ同行

松井周さん、綿貫美紀さんが県内の学校、企業等で行うカードゲーム「なりかわり標本会議」に同行し、現場の様子を体感。

①6月9日(金) 実施先：西笹川中学校(四日市市)

②9月17日(日) 実施先：老いのプレーパーク(津市)

③調整中

◇舞台版「なりかわり標本会議」試演会

演出：松井周さん、出演：メンバーにて、「なりかわり標本会議」を舞台化。1年目は試演会として、新しい演劇スタイルの可能性を模索し、観客とのフィードバックの時間も設ける予定。

2024年2月11日(日) 会場：三重県文化会館 小ホール

※2月8日(木)夜、2月9日(金)夜、2月10日(土)終日も稽古・リハーサルを行います。

「なりかわり標本会議」試演会公演情報

誰でもOK! いつの間にか演劇になってしまう前代未聞な「なりかわり」型会議、舞台版!

【日程】2024年2月11日(日) 14:00 スタート ※受付開始 13:15 開場 13:30

※終了後、フィードバック+トークセッション開催予定

【会場】三重県文化会館 小ホール (〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234)

【メンバー】天野亜矢 太田竜次郎 小河香織 川北輝 川口将吾 倉田さきか 佐藤由季 すがとも 高木俊雄
CHIN 土屋有彩 手代木花野 長門明日香 野呂健一 はしぐちしん 福田永雅 みなみ 山村水帆

【スタッフ】制作：Apreciar フライヤーデザイン：kyo.designworks

【チケット料金】整理番号付き自由席 一般1,000円 22歳以下500円

※未就学児入場不可 ※22歳以下券をご利用の場合、年齢の確認できる証明書のご提示をお願いいたします。

【チケット取扱】12月23日(土)発売

三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122 (10:00~17:00/月曜または月祝翌平日休館)

三重県文化会館WEBチケットサービス「エムズネット」 <https://p-ticket.jp/center-mie>

【お問合せ】三重県文化会館チケットカウンター TEL：059-233-1122